



新発田市立紫雲寺小学校

# 学校だより 10月号

<http://shionjies.shibata.ed.jp>

平成21年10月14日発行

## 大切にしたい豊かな感情表現

紫雲寺小学校長 小林 幹雄

新型インフルエンザの流行と台風の襲来で、学級閉鎖や休校が相次ぎました。先月の連休明けから蔓延してきたインフルエンザもここにきてようやく終息を迎えることができそうです。ご家庭、地域の皆様には心配やご迷惑をおかけしました。しかし、まだまだ油断はできません。冬には季節性のインフルエンザの流行も考えられます。今後も、手洗いやうがいの指導を継続し、感染防止に努めていきます。

さて、最近、「感情表現の貧困」と題した文章を目にしました。要約すれば、『子どもたちを取り巻く言語環境の貧しさが、子どもたちの感性を乏しくしている。テレビの出演者の発言や携帯のメールで使われる単語や絵文字、子ども番組の主題歌の歌詞など、社会のさまざまな場面、特に、子どもたちに大きな影響力を持つ分野で、感情表現が単純化あるいは定型化しているのではないかと。人間の悲しみや喜びはすべてに微妙な違いがあるのだが、このような生活環境の中で自分の感情を正しく表現し、他者の微妙な心の揺れを理解する力が育つのだろうか。「いじめや」「キレる」という社会的病理の背後には、自分の感情を的確に表現できないためのいら立ちや、他者の心情を理解することができない感性の乏しさがありはしないか。』という内容でした。

子どもたちは、流行に敏感です。テレビやマスコミで頻繁に使われる言葉はすぐに日常化していきます。その言葉を使う目新しさや面白さだけが先行しがちで、言葉本来のもつ意味や使うべき時や場などは置き去りにされたままです。ひと頃KY(「空気を読めない」の頭文字)という略語?が盛んに使われたことがありました。使用例としては、「あいつはKYだ」でしょうか。場の雰囲気を知ってのもの言いや振る舞いは確かに大切です。しかし、このKYと言う表現に、そうできない人をばっさり斬り捨てる冷たさを感じるのは私だけでしょうか。誰もがはじめから場をわきまえての言動ができたわけではありません。分かる人に教えてもらって、場を踏んで体得していったのではないのでしょうか。ならば、できない人を斬り捨てるのではなく、そっと教えてあげるのがその人のためではないのでしょうか。(KYを使う人もそうしていたのかもしれませんが。)

言葉が単純化されればされるほど、真の感情が見えにくくなっていくように思います。日本語のよさにふれ、確かな日本語を身に付けたり、口ごもる、言いよどむなど言葉にならない言葉や音の強弱や抑揚など言外にあるものも感じ取ったりすることができる。このような感性も大切にしたいものです。

新発田市では、東京都世田谷区に続き、日本語教育を進めています。豊かな日本語を身に付け、自分を表現する力を育てることも日本語教育の大切なねらいの一つです。紫雲寺小学校でも、日本語のもつ味わいやよさが分かり、自分の表現に生かすことができるように、指導計画に沿って授業を進めています。授業の様子を見て頂く機会もいずれ設定できればと考えています。

第一ホールには、紫雲寺土地改良区のご厚意で戴いた水槽が一つ増え、学校田の水源である加治川の魚が元気よく泳いでいます。文化祭が間近になりました。インフルエンザや台風の影響はありましたが、先生方の熱心な指導のもと、最後の仕上げに入っているところです。子どもたちが気持ちを込めて描いた最高傑作をご覧に、どうぞ学校へ足をお運びください。お待ちしております。

# 平成21年度 全国学力・学習状況調査の結果について

～国語、算数ともにわずかに全国平均を下回る結果に～

今年度4月、6年生を対象に行われた、全国学力・学習状況調査の結果が出ました。その結果、国語A・算数A（主として「知識」）、国語B・算数B（主として「活用」）のすべてにおいて、全国平均をわずかに下回る結果となりました。



国語では、漢字の読み書きなどはよくできていたのですが、文章の内容を読み取ったり、文章を短くまとめたり、題や小見出しをつけたりする力がまだ十分についていないことが分かりました。

算数では、学習したことを普段の生活の中に応用することや、なぜそうなるのかを論理的に説明をするという問題がもう少しでした。

学校では、子どもたちができなかった問題について詳細な分析を行い、その傾向や原因を探るとともに、指導法の工夫を図ります。また、これまで通り少人数指導やT T（複数教員による指導）の態勢を取り、きめ細かな指導を行っていきます。



このような取り組みにより、これからも子どもたち一人一人の学力を着実に伸ばすようにしていきます。

6年生のお子さん一人ひとりの結果については、後ほど担任から配られる個票でご確認ください。

また、学習状況調査では次のような子どもたちの姿が浮かび上がりました。（これらは、全国と比べて10%くらいの差があり、紫雲寺小6年生の子どもたちの生活の上での特色と考えられるものです。）

## 望ましい姿と考えられること

- ・ 朝は早く起きることができる。
- ・ 家の人と一緒に食事をしている。
- ・ 学校の勉強では「総合」の学習が好きで、生活や社会に出た時に役立つと思っている。
- ・ 学校で、友達に会うのを楽しみにしている。
- ・ 近所の人に、あいさつができ、地域の行事に積極的に参加している。
- ・ 国語の授業に、積極的に取り組もうとしている。
- ・ 読書が好き。

## 改善したほうが良いと考えられること

- ・ 普段の睡眠時間が少し短い。
- ・ 家でのテレビの視聴時間やゲームに興じている時間が長い。
- ・ 家庭学習の時間が不足している。
- ・ 家の人とのコミュニケーション（会話）が少し不足している。
- ・ 算数が苦手で、内容もよくわからないと感じている。

学校では、よかったところがさらに伸びるように、足りなかったところは少しずつ改善できるようにこれからも取り組んでいきたいと考えています。各ご家庭におかれましても、子どもたちへのご指導よろしくお願いたします。

<研究主任：立川 徹也>

楽しかったね！

## ファミリー遠足



「みんなで楽しく活動できて、みんなニコニコだったのでよかったです。」(1年生)

晴天のもと、ファミリー遠足が実施されました。今年度は、昨年度までとは違い、公園に着いてからウオークラリーを行うという、子どもたちにとっては体力的にとっても大変な活動でした。しかし、子どもたちはとても元気に取り組んでいました。

まずは、当日の子どもたちの声をご紹介します。

- ・ボーリングが楽しかった。
- ・みんななかよくしててよかった。
- ・私が一人で弁当を食べようとしたら、3年生が「一緒に食べよう」と言ってくれてうれしかった。
- ・私がゲームに遅れたときに、4年生が一緒に行ってくれてうれしかったです。
- ・みんなで協力していろんなゲームをして楽しかったです。
- ・1年生が足をくじいた時、代わりばんこでおんぶをされていていいと思った。
- ・全員が声を掛け合ったりして協力していました。1年生の人たちは初めてなのに、あきらめずに歩いていました。
- ・しゃべりにくい人とも、一緒にしゃべれたことがよかった。
- ・みんなで協力して活動したので、行く前よりみんなが仲良くなった気がしました。みんな、自分勝手に行動をしなくなったのでいいと思いました。
- ・よかったことは、ファミリーのみんなでめあてを達成できたことです。ファミリーのみんなで最後まで力を合わせて協力して活動ができたのでよかったです。
- ・ファミリーで遊んでみんなが楽しんでよかった。
- ・みんなをまとめられたのでよかった。

また、お互いのよさを認め合うため、終了後にそれぞれのよさやがんばりを認めたメッセージカード(すばらしい・ありがとうカード)交換も行いました。

- ・疲れたとか言わないで最後までがんばって歩いたね。
- ・歩いている時、友だちと励ましあって、がんばっていたのでよかったと思いました。
- ・みんなを楽しくして、みんなを笑顔にしてくれて、楽しく遊べてよかった。

「ファミリー班」という名には、各班は家族のようにお互いを大事にし、困難な場面でも、励まし合い、協力し合いながら、お互いに成長して行ってほしいという願いが込められています。今回の活動でも、公園に着くまで、あるいは、ウオークラリーの場面で、お互いに声を掛け合い、励まし合う姿がたくさん見られました。

子どもたちにとっても、我々職員にとっても、楽しく有意義な一日となりました。

保護者の皆様からは、お弁当の準備等ご協力いただきました。

また、ボランティアとして7名の方からご協力いただきました。

大変ありがとうございました。

<教務主任：佐久間誠一>



### <<新発田市・聖籠町児童科学研究発表会>>

残念ながら、新型インフルエンザによる休校のため、紙上発表となりました。来年も、ぜひ挑戦してください。

4年 丸山 さん

「水にぬれてしばらくすると冷たく感じるのはなぜか」

5年 花野 さん

「温度やいっしょに入れる物によって、  
カビの生え方にちがいはあるか」

### <<入賞おめでとう！新潟県競書大会>>

準特選 4年 岡田 さん

#### ☆☆☆ご覧ください☆☆☆

本校HPをリニューアルしました。アドレスは学校便りの題字下にあります。ぜひご覧ください。

#### お知らせ

10月に入り、新型インフルエンザによる学級閉鎖・休校、さらには台風18号の接近に伴う休校措置をとりました。(今後、同様の措置をとらざるを得ない状況が起らないことを願っていますが・・・)

児童の生命(健康と安全)を最優先にした措置でしたが、行事や授業にも少なからず影響が及んでいます。

そこで、今後、月曜の5限授業を6限にする・短縮授業期間を短くする・冬季休業を短縮するなどの方法を検討し、実施していきます。

なお、学年による影響の違いもあり、全校一律の実施ではなく、各学年の実情による対応となると考えています。詳しくは、今後、随時お知らせしていきます。

## 10月の予定

- 15日(木) 歯科検診
- 18日(日) 文化祭
- 19日(月) 振替休業日
- 22日(木) ファミプレ  
クラブ活動(23日の6限と入れ替え)
- 23日(金) 持久走記録会  
\*インフルエンザにより延期した行事です。雨天等による延期の場合は、各学年部ごとの実施となります。  
4～6年6限あり(22日の分)
- 29日(木) 児童集会(5限)
- 30日(金) 委員会活動 全校漢字テスト

### <<学校田の稲刈りや脱穀を行いました>>

5年生の子どもたちが、9月24日(木)には稲刈りを、10月5日(月)には脱穀作業を行いました。

機械を使わない稲刈りや脱穀の経験をした子どもたちです。きっと、先人の苦労を実感するとともに、収穫の喜びを感じながら、今後の文化祭での販売活動や感謝祭への期待を膨らませていったに違いありません。

ご協力いただいた米作り委員会の皆様に感謝申し上げます。



#### お知らせ

新発田市地域安全課の事業で「安全・安心なまちづくり推進事業」が始まるそうです。

10/9～来年3/30の期間、午後1時から7時まで2人一組で市内全域のパトロールをしてくださるそうです。

黄色い蛍光色のジャンパーと帽子を着用してパトロールするそうですので、お知らせいたします。

## 11月の予定

- 3日(火) 文化の日
- 4日(水) 全校朝会
- 6日(金) クラブ
- 9日(月) 就学時健診(火曜時程・補助児童以外4限放課) 口座振替日
- 10日(火) 月曜時程
- 12日(木) ファミプレ
- 13日(金) 給食後放課(市内小学校職員研修会のため)
- 16日(月) 振替休業
- 17日(火) 児童朝会
- 18日(水) 音楽交歓会(3・4年生参加)
- 20日(金) クラブ活動 全校漢字テスト
- 21日(土) フリー参観日 地区芸能祭
- 23日(月) 勤労感謝の日
- 25日(水)～27日(金) 個別懇談会  
(予備日有り)